取扱説明書

SANYO

ポータブル液晶テレビ

品番 LVT-ND35

保証書付

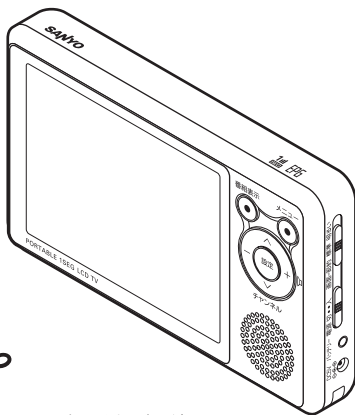
このたびは、お買い上げいただき、ありがとうございました。
正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
なお、この取扱説明書は保証書付になっています。保証書は「お買い上げ日」、「販売店」などの記入を必ず確かめ、販売店よりお受け取りください。

はじめに

ワンセグ放送を見る

参考

1SEG ワンセグ

Li-ion
リチウムイオン充電池はリサイクルへ

この商品には、リチウムイオン充電池を使用しています。リチウムイオン充電池のリサイクルにご協力ください。

取扱説明書には色記号の表示を省略しています。
包装箱に表示している品番の(　)内の記号が色記号です。

本機を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

もくじ

はじめに

ワンセグ放送を見る

参考

付属品をお確かめください。

電源アダプター（コード長約1.8m） .. 1
ヘッドホン（インナーイヤー型） 1
本書（取扱説明書・保証書付） 1
スタンド 1
ストラップ 1

安全上のご注意

安全のため必ずお守りください

■ 絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■ 絵表示の例

△ の記号は「注意（警告を含む）をうながす事項」を示します。
⃠ の記号は「してはいけない行為（禁止事項）」を示します。
● の記号は「しなければならない行為」を示します。

お願い

「安全上のご注意」 のイラストと本機とでは若干形状等が異なることがありますがご了承ください。

万一、異常や故障が発生したときはすぐに使用をやめてください

次のようなときは、そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに本体の電源スイッチで電源を切り、電源アダプターを接続しているときはコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お客さまによる修理は危険ですから絶対おやめください。

電源アダプターを抜く

- **煙が出ている、変なにおいや音がする（異常状態）**
  煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
- **本機の内部に水などが入った**
- **異物が本機の内部に入った**
- **映像や音が出ないなど（故障状態）**
- **倒したり落としたりして、キャビネットを破損した**

電源について

■ 電源アダプター接続時の注意

次のことをお守りください。誤った使い方をすると発熱などにより、火災の原因となります。

- 電源アダプターはコンセントへ確実に接続する
- 電源アダプターのコードは束ねたまま使用しない
- たこ足配線はしない

■ 定期的に点検を

指　示

設置時から1年に1度は電源コンセントと電源アダプターの間にホコリが付着していないか、電源アダプターのコードに傷みがないか、電源アダプターが抜けかけていないかなどを点検してください。

警告

■ 電源アダプターのコードを傷つけない

禁　止

無理な使いかたをすると電源アダプターのコードが破損しますので、次のようなことはしないでください。

- 電源アダプターのコードの上に重いものを乗せる
- 途中でつぎ足したりして加工する
- 無理に折り曲げる
- 傷をつける
- ねじったり、引っ張ったりする
- 熱器具に近づける

電源アダプターのコードが傷んだときは、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。
そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。

■ 雷が鳴り出したら

接触禁止

電源アダプターには絶対に触れないでください。感電の原因となります。

使用方法・設置

■ 分解しない

分解禁止

本機を分解、改造しないでください。火災、感電の原因となります。内部の点検、調節、修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

警告

■ 本機の上に水などの入った容器を置かない

禁　止

内部に水などが入った場合、火災、感電の原因となります。

■ ぬらさない

水ぬれ禁止

- 本機は防水対応ではありません。本機をぬらさないようにご注意ください。
- 風呂場、水辺、雨天の中などでは使用しないでください。火災、感電の原因となります。

■ 航空機内で使用しない

禁　止

本機が出す電磁波により航空機内の計器に影響を与えるおそれがあります。航空機会社の指示にしたがってください。

■ 布をかぶせない

禁　止

内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。

- 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に置く
- テーブルクロスをかけたり、じゅうたん、布団の上に置く

■ 本機の熱に注意

指　示

本機は充電中や使用中に多少熱くなりますので、服の上からでも長時間密着されていますと低温やけどの恐れがあります。

警告

■ 歩きながらや運転中はご使用にならないでください

事故の原因になります。道路交通法を守ってください。

禁　止

- 運転者は走行中に操作しない
- 運転中に画面を見ながら運転しない

指　示

- 車外の音が聞こえる程度の音量で聞く
- 歩きながら使用しない

注意

■ 電源アダプターを抜くときの注意

ぬれ手禁止

電源アダプターを抜く

- ぬれた手で電源アダプターをさわらないでください。感電の原因となることがあります。
- 電源アダプターを抜くときは、アダプター、プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

■ 電源アダプターを使用しないときの注意

電源アダプターを抜く

電源アダプターをご使用にならないときは、安全のため電源アダプターをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

⚠ 注意

■　設置場所に注意

禁　止

- 湿気、ほこりの多い場所や、油煙、湯気が当たる場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- 直射日光が当たる場所や温度が高くなる場所に放置しないでください。火災、故障の原因となることがあります。

■　本機の上に重いものを置かない

禁　止

故障・破損の原因となります。

■　ヘッドホンの音量に注意

音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

■　音量に注意

- 電源を切るときは音量を小さくしておいてください。電源を入れたとき、突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

禁　止

- 長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

注意

■ 電磁波の発生する機器に近づけない

禁　止

携帯電話、充電器や電磁波の発生する電気製品に近づけないでください。電磁波のためにノイズの影響が生じることがあります。

■ クレジットカードなどをスピーカーに近付けない

禁　止

本機のスピーカーには強力な磁石を使用していますので、時計、クレジットカード、磁気定期券、カセットテープ、ビデオテープなどは、スピーカーのそばに置かないでください。データが壊れて使用できなくなることがあります。

■ 長期間(1ヶ月以上)使用しない場合やお手入れの際の注意

電源アダプターを抜く

安全のため電源アダプターをコンセントから抜いてください。

■ 液晶画面を長時間連続して見ない

禁　止

液晶画面を長時間連続して見ると、目が疲れたり、視力が低下する恐れがあります。液晶画面を見続けて体の一部に不快感や痛みを感じた場合は、すぐに本機の使用をやめて休息してください。休息しても不快感や痛みがとれない場合は、ただちに医師に相談してください。

■ 液晶画面を強く押したり、強い衝撃を与えない

禁　止

液晶画面が割れた場合は、画面内部の液体には絶対に触れないでください。皮膚の炎症などの原因となることがあります。

- 万一口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。
- 目にはいったり皮膚に付着した場合は、すぐにきれいな水で充分に洗い流し、医師に相談してください。

⚠ 注意

■ この製品はリチウムイオン充電池を内蔵しています

禁　止

発熱、発火、破裂などを避けるために、必ず下記の注意事項をお守りください。

- 付属の電源アダプター以外で充電しないでください。液漏れや破損の原因になります。充電するときは必ず付属の電源アダプターを接続して充電してください。
- 火のそばや中に入れないでください。また、炎天下に放置しないでください。充電池の液漏れや、発熱、破裂の原因になります。
- 充電中に本機があたたかくなることがありますが、異常ではありません。ただし、長時間触れていると低温やけどの恐れがあります。ご注意ください。
  もし、触れられないほど熱くなった場合は、すぐに電源アダプターを抜いて、お買い上げの販売店やお近くのお客さまご相談窓口にご相談ください。
- 充電池には寿命があります。正常に充電しても使用できる時間が著しく短くなった場合や電池の容量が少ないのに充電が終了してしまう場合、充電池の寿命が考えられます。充電池の寿命と考えられる場合は、お買い上げの販売店やお近くのお客さまご相談窓口にご相談ください。
- 本機を破棄するときは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。リサイクルのためお買い上げの販売店やお近くの電気店にお持ちください。

■ 充電池が液漏れしたとき

お客さまご個人での充電池の交換はできません。お買い上げの販売店やお近くのお客さまご相談窓口にご相談ください。液が目に入ったときは、失明の原因になりますので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い、ただちに医師に相談してください。液が身体や衣服についたときも、やけどなどの原因になりますので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症などの症状がでたときには、医師に相談してください。

使用上のお願い

置き場所について

次のような場所には置かないでください。

- 直射日光の当たる場所や暖房機器の近く
- 窓を閉めきった自動車内（特に夏季）
- 不安定な台の上や場所、振動の多いところ
- 風呂場など、湿気が多いところ
- ほこりが多いところ
- 磁石、スピーカボックス、テレビなど磁気を帯びたものの近く

本機を使用中、近くに設置したビデオやオーディオ機器の画像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一、このような症状が発生した場合はビデオやオーディオ機器から離してください。

温度上昇について

本機を充電中（電源アダプター接続）や長時間お使いになると、本体があたたかくなることがありますが、故障ではありません。

液晶画面について

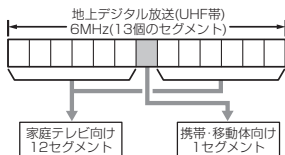
カラー液晶画面は、非常に高精度な技術を駆使して作られていますが、一部に常時点灯する画素や点灯しない画素が存在することがあります。これらの画素は、少量に抑えるよう管理していますが、現在の最先端技術でもなくすことは困難ですのでご了承ください。

この取扱説明書の内容について

性能や操作性向上のため、製品仕様の一部が変更となることがあります。その場合は製品自体の仕様が優先されます。

お使いになる前に

地上デジタル放送「ワンセグ」について

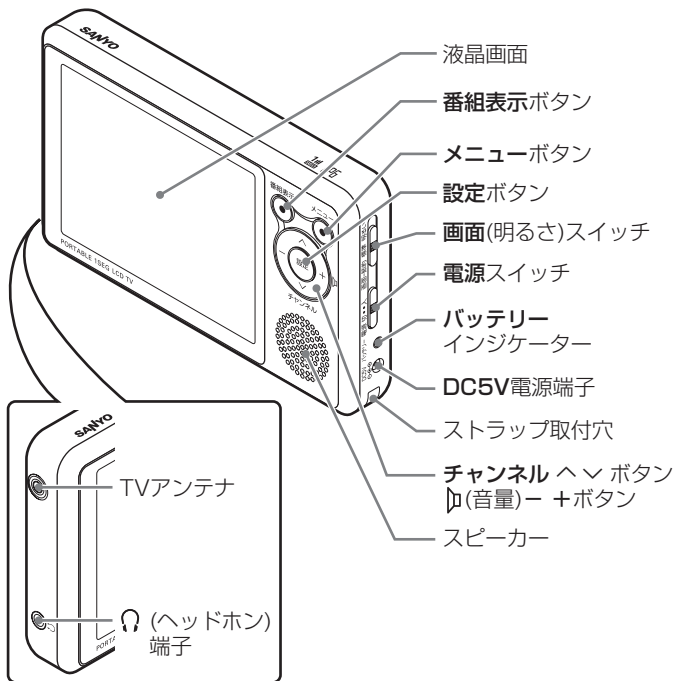
- ワンセグは、地上デジタル放送の電波の一部を使用して、携帯電話などの小型機器でもご家庭と同じようにテレビやデータ放送を見ることができる携帯・移動体向けサービスです。
- 「ワンセグ」とは地上デジタル放送の電波の約6MHzの帯域を13個のセグメントに分割し、その1つのセグメントを利用して放送されることから、ワンセグと呼ばれるようになりました。

- 地上デジタル放送の「ワンセグ」は、2006年4月1日から三大広域圏（都市圏）と、13の県の放送局で始まりました。なお、NHKの一部の放送局の「ワンセグ」では、しばらくの間、地域向け放送時間（1日2時間程度）に他の地域向けの番組が流れます。（試験電波）
- ワンセグ放送は全国で放送されていますが、放送局や地域によって受信できない場合もありますので、ご使用になられる地域の放送局へお問い合わせください。
- 本機はデータ放送および緊急警報放送の受信には、対応しておりません。
- ワンセグは携帯用の放送のため、画面に映すと多少画像が粗くなります。
- 「ワンセグ」サービスの詳細については、下記ホームページなどでご確認ください。
  社団法人 デジタル放送推進協会（Dpa）
  http://www.dpa.or.jp/

地上アナログ放送からデジタル放送への移行について

- 地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されました。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログ放送は2011年7月までに、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の法令によって定められています。

各部のなまえ

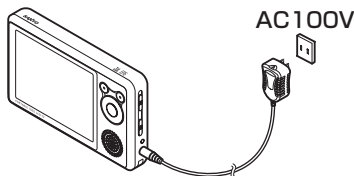
● 表示例として使用している表示画面については、実際の画面と異なる場合があります。

はじめに

ご注意

● 付属のストラップを使用時に、無理に本機を振りまわしたり、強く引っ張ったりしないでください。危険で、故障や破損の原因となります。

電源と準備

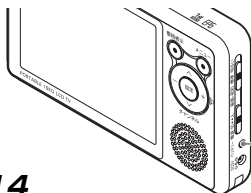
電源アダプターの接続

電源アダプターのプラグを本体右側面にあるDC5V電源端子に接続し、電源アダプターをコンセントに差し込む

- 電源アダプターを抜き差しするときは、本体の**電源**スイッチを「切」にしてからおこなってください。故障の原因となります。
- 電源アダプターを抜き差しするときは、アダプター本体を持っておこなってください。

充電池を充電する

本機を初めてご使用になる場合は、本体内蔵の充電池を必ず充電してください。また、充電池が消耗した場合も同様に充電してください。

本体の電源スイッチを「切」にして、電源アダプターを電源に接続する

バッテリーインジケーターが点灯し、充電が始まります。

バッテリーインジケーター	状態
点灯	充電中
消灯	充電完了

☞つづく

充電時間	約3時間	充電池が空の場合
ワンセグ連続視聴時間	約3時間	ワンセグ連続視聴で画面(明るさ)が「節約」、ヘッドホン使用時

- 使用状態や温度などの条件によって、電池持続時間は異なります。
- 充電時間は充電池の使用状態により異なります。

ちょっとこれを!

- **電源**スイッチが「入」の状態では充電されません。
- 充電開始時は、必ず**バッテリー**インジケーターが点灯していることを確認してください。
- 満充電に近い状態にあるときは、**バッテリー**インジケーターが点灯しない場合があります。
- 充電中に電源アダプターや本体があたたかくなることがありますが、異常ではありません。
- 充電は周囲の温度が5～35℃の環境でおこなってください。
- 充電池を満充電して長期間(1ヶ月程度)放置すると、自己放電により使用可能時間が短くなります。お使いになる前に満充電してから使われることをおすすめします。
- 電源アダプターを接続すると充電池からの電源が自動的に切れます。

電池残量について

ワンセグ放送視聴中、電池残量が少なくなると、**バッテリー**インジケーターが点滅を開始します。早めの充電をおすすめします。

- 電池残量が残りわずかになると、**バッテリー**インジケーターの点滅が早くなります。

ご注意

- 充電池で使用中に電池切れになったときは、必ず本体の**電源**スイッチを「切」にしてください。**電源**スイッチを「入」にしたまま放置しますと、充電池が過放電状態になり、充電池の寿命が短くなる場合があります。
- はじめて充電するときや、長時間使用しなかった後では、充電時間が長くなったり、充電しても通常の使用時間より短いことがあります。何回か視聴/充電を繰り返すと通常の状態に戻ります。
- 充電池には寿命があります。正常に充電しても使用できる時間が著しく短くなった場合や電池の容量が少ないのに充電が終了してしまう場合、充電池の寿命が考えられます。

  お客さま個人での充電池の交換はできません。充電池の寿命と考えられる場合は、お買い上げの販売店またはお近くのお客さまご相談窓口にご相談ください。
- 充電池は消耗品のため、劣化による修理交換は保証期間内であっても保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を破棄するときは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。リサイクルのためお買い上げの販売店やお近くの電気店にお持ちください。
- リサイクル、リサイクル協力店の詳細については、下記ホームページなどでご確認ください。

  有限責任中間法人 JBRC
  http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html

つづく

電源を入/切する

本機の電源スイッチを「入」にすると電源が入る

本機の電源スイッチを「切」にすると電源が切れる

- 液晶の特性により、液晶画面にしばらく残像や横線があらわれる場合がありますが、故障ではありません。（数分間放置すると消えます。）

画面の明るさを切り換える

液晶画面の明るさを切り換えることができます。

画面（明るさ）スイッチで希望の明るさを選ぶ

節約、標準、明るいから選択することができます。

- 節約にすると画面は暗くなりますが、ワンセグ放送の視聴時間を長くすることができます。

音量を調節する

（音量）＋または－ボタンで調節する

押すたびに、液晶画面に音量レベル（音量［00］～［20］）を表示します。

- ボタンを押し続けると、連続で音量が変化します。

音のエチケット

テレビの音声も時と場所によっては気になるものです。音量は時間と場所に応じて適度に調節してください。特に夜間のテレビ視聴には気をくばりましょう。窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

付属のヘッドホン(インナーイヤー型)を接続するには

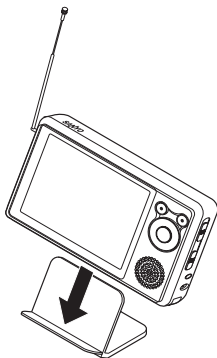
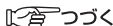
本機の 🎧(ヘッドホン)端子に接続します。ヘッドホンを接続すると、本機のスピーカーからは音が出ません。

- 大きな音量で長時間お聞きになると、聴力に悪影響が出ることがありますのでご注意ください。
- ヘッドホンは 🎧 (ヘッドホン)端子以外には接続しないでください。

スタンドを使用する

付属のスタンドを使って、地上デジタル放送(ワンセグ)を楽しむこともできます。

ワンセグ放送を見る前に

つづく

本機で受信できるテレビ放送

本機では、地上デジタル放送(ワンセグ)を視聴することができます。
以下、ワンセグ放送と述べます。

ご注意

- 本機は地上デジタル放送(ハイビジョン画質)およびアナログ放送は受信できません。ワンセグ放送のみの受信となります。
- データ放送、緊急警報放送は受信できません。また、地上デジタル放送の双方向サービスは利用できません。
- 使用される地域でワンセグ放送が開始されているかお確かめください。

ワンセグ放送の主な特徴

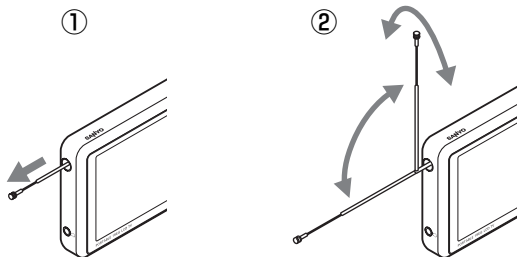
- 移動中の視聴は、地上アナログ放送よりも安定して電波を受信することができます。
- 視聴中の番組の番組情報を確認したり、番組表を見ることができます。
- 画面が小さい携帯機器用の放送のため、多少画質が粗くなったり、映像の動きがなめらかでない場合があります。
- 放送が開始されたばかりの時は、受信できる地域が限られます。

ちょっとこれを!

- 一般的に地上デジタル放送は、地上アナログ放送にくらべて数秒程度映像・音声が遅れます。このため、時報等も同様に遅れますのでご承知おきください。
- 「地上デジタル放送「ワンセグ」について」 P12 もご覧ください。

ワンセグ放送を見る前に

よりよい受信をするためには

内蔵のアンテナを最後まで引き出し、アンテナを伸ばしてもっともよく受信できるように向きを調整します。

まっすぐにゆっくりと最後まで引き出す

ご注意

- 電波の受信状態が悪い場合は、受信画像・音声はでませんが、故障ではありません。
- **ワンセグ放送の受信可能な地域であっても、地形や建物などによって電波がさえぎられる場所や、電波の弱い場所、トンネル・地下・建物の中など電波の届かない場所では、ワンセグ放送が受信できないことがあります。**

ちょっとこれを!

- **内蔵のアンテナの取り扱いにご注意ください。無理な力を加えて引き出したり、押し込んだりしないでください。破損や故障の原因となります。**
- ワンセグ放送を視聴しないときは、アンテナを本体に収納してください。
- テレビに色ズレが生じたり、本機に他のテレビの雑音が入る場合は、本機とテレビを離してご使用ください。
- 受信状態は本機の設置場所によって変わります。
- 防水対応ではありません。

ワンセグ放送を見る

放送局を自動登録する（チャンネルスキャン）

ワンセグ放送の受信可能な放送を自動的に受信して「チャンネルリスト」に登録します。

■ はじめてワンセグ放送をご覧になるときや「チャンネルリスト」に放送局が登録されていないとき

ご注意

- **出荷時は、放送局が「チャンネルリスト」に登録されていません。はじめてワンセグ放送をご覧になるときは、必ずこのページの手順に従って放送局を自動登録（チャンネルスキャン）してください。**

1 内蔵のアンテナを伸ばす P20

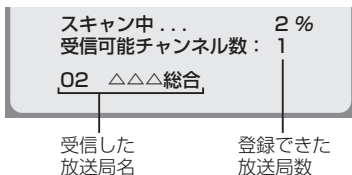
- 顔や目に当たらないないように注意してください。

2 本機の電源スイッチを「入」にする

液晶画面に「テレビ起動中　しばらくお待ちください。」と表示した後、「スキャンしてください。」と表示します。

3 設定ボタンを押す

つづく

液晶画面に「スキャン中...　○%」と表示され、チャンネルの下限から自動的に進み、受信できた放送局を自動的に「チャンネルリスト」に登録します。P27

チャンネルの上限に達するとチャンネルスキャンは終了し、最初に登録された放送局に切り換わります。

- 電波が弱く受信状態が悪い場合は、放送局を「チャンネルリスト」に登録できないことがあります。
- 周囲に妨害電波がある場合は、妨害電波を受信することがありますが、故障ではありません。
- 選局後、映像と音声の出力までに数秒かかります。

ちょっとこれを!

- ワンセグ放送の電波が受信できない状態では、チャンネルスキャンを実行しても放送局が「チャンネルリスト」に登録されず、再度、「スキャンしてください。」と表示されます。
- 受信状態が悪い場合、またはワンセグ放送サービスをおこなっていない放送局を受信した場合は、画面が黒くなったり、「受信できません。」、「電波強度弱」などと表示されます。
- 「チャンネルリスト」の内容は電源を切っても記憶されています。

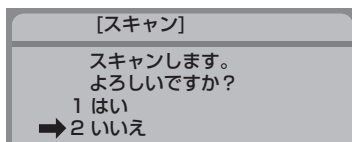
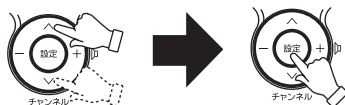
ワンセグ放送を見る

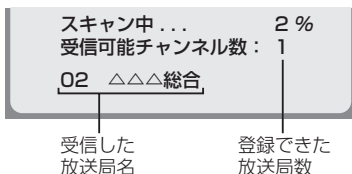
■ 再度自動登録をおこなうとき

ご注意

- 本機を利用する地域が変更になった場合などは、再度チャンネルスキャンを実行してください。
- 再度チャンネルスキャンを実行すると、前の登録内容は消えて、新たに登録されます。

1 **番組を受信中に、設定ボタンを押す**

液晶画面に「スキャン」確認画面が表示されます。

2 **チャンネル ︿ または ﹀ ボタンを押して「はい」を選び、設定ボタンを押す**

液晶画面に「スキャン中…　○%」と表示され、チャンネルの下限から自動的に進み、受信できた放送局を自動的に「チャンネルリスト」に登録します。

つづく

チャンネルの上限に達するとチャンネルスキャンは終了し、最初に登録された放送局に切り換わります。このとき受信した放送局が「チャンネルリスト」に登録されます。P27

- スキャンしない場合は、「いいえ」が選択されているのを確認して、**設定**ボタンを押します。
- 電波が弱く受信状態が悪い場合は、放送局を「チャンネルリスト」に登録できないことがあります。
- 周囲に妨害電波がある場合は、妨害電波を受信することがありますが、故障ではありません。
- 選局後、映像と音声の出力までに数秒かかります。

ちょっとこれを!

- 「スキャン」確認画面で何も操作せずに約15秒経過すると、自動的に視聴画面に切り換わります。

ワンセグ放送を見る

チャンネル ︿ または ﹀ ボタンで選局する

チャンネルスキャン P22 で登録した放送局を選局できます。

番組を受信中に、チャンネル ︿ または ﹀ ボタンを押す

ボタンを押すたびに次または前に登録された放送局を選局します。

チャンネルリストで選局する

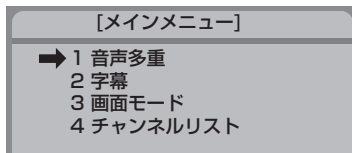
登録した放送局の「チャンネルリスト」を表示させ、放送局を選局できます。

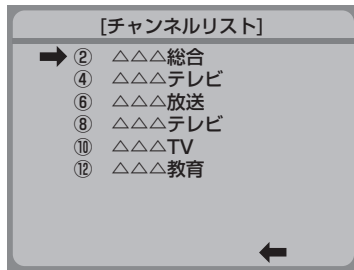
1 番組を受信中に、メニューボタンを押す

「メインメニュー」画面が表示されます。

[メインメニュー]

➡ 1 音声多重
2 字幕
3 画面モード
4 チャンネルリスト

つづく

2 チャンネル ︿ または ﹀ ボタンを押して、「チャンネルリスト」を選択し、設定ボタンを押す

液晶画面に「チャンネルリスト」を表示します。

- 「チャンネルリスト」表示中に (音量)－ボタンを押すと、「メインメニュー」画面に戻ります。
- 受信地域によっては、同じ登録番号に複数登録される場合があります。

3 チャンネル ︿ または ﹀ ボタンを押して、選局したい放送局を選び、設定ボタンを押す

選択した放送局を選局します。

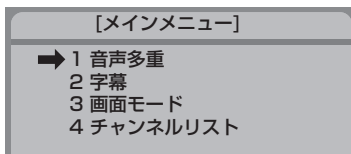
ちょっとこれを！

- 「チャンネルリスト」表示中に何も操作せずに約15秒経過すると、自動的に視聴画面に切り換わります。

ワンセグ放送を見る

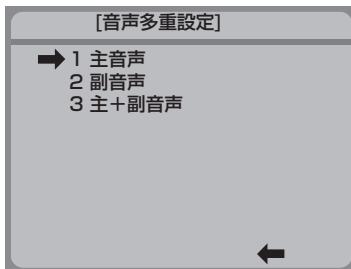
番組の音声を切り換える

受信中の番組の音声出力を切り換えることができます。切り換えできる音声は放送されている番組により異なります。

1 番組を受信中に、メニューボタンを押す

「メインメニュー」画面が表示されます。

2 チャンネル ︿ または ﹀ ボタンを押して、「音声多重」を選択し、設定ボタンを押す

「音声多重設定」画面が表示されます。

☞つづく

● 「音声多重設定」画面表示中に 🔈(音量)－ボタンを押すと、「メインメニュー」画面に戻ります。

3 チャンネル ︿ または ﹀ ボタンを押して、音声設定(主音声／副音声／主＋副音声)を選択し、設定ボタンを押す

「メインメニュー」画面に戻ります。

4 メニューボタンを押す

受信画面に戻ります。

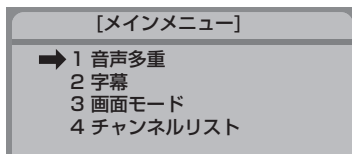
ちょっとこれを!

- 番組によっては音声の切り換えができません。
- 音声が「ステレオ」または「モノラル」の場合は、設定を変更しても音声に変化はありません。
- 本機のスピーカーから聞こえる音はステレオ放送であってもモノラルです。ステレオ音声を聞くには、付属のヘッドホンをお使いください。
- 「音声多重設定」画面で何も操作せずに約15秒経過すると、自動的に視聴画面に切り換わります。

ワンセグ放送を見る

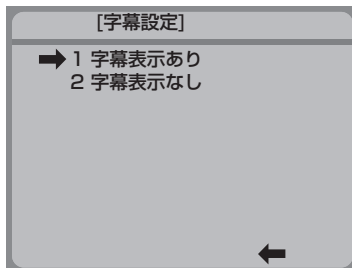
字幕表示を切り換える

ワンセグ放送には字幕のついた番組があります。字幕のついた番組を受信したときは、字幕を画面に表示するように設定できます。

1 番組を受信中に、メニューボタンを押す

「メインメニュー」画面が表示されます。

2 チャンネル ︿ または ﹀ ボタンを押して、「字幕」を選択し、設定ボタンを押す

「字幕設定」画面が表示されます。

つづく

● 「字幕設定」画面表示中に 🔈(音量)－ボタンを押すと、「メインメニュー」画面に戻ります。

3 チャンネル ︿ または ﹀ ボタンを押して、字幕設定(字幕表示あり／字幕表示なし)を選択し、設定ボタンを押す

「メインメニュー」画面に戻ります。

4 メニューボタンを押す

受信画面に戻ります。

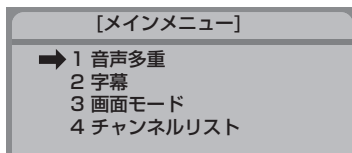
ちょっとこれを!

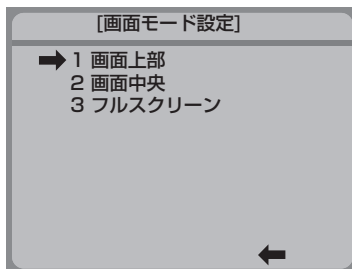
● 字幕のない番組では、字幕を表示できません。
● 「字幕設定」画面で何も操作せずに約15秒経過すると、自動的に視聴画面に切り換わります。

画面モードを切り換える

ワンセグ放送受信画面のサイズや、表示位置を設定します。

1 番組を受信中に、メニューボタンを押す

「メインメニュー」画面が表示されます。

2 チャンネル ︿ または ﹀ ボタンを押して、「画面モード」を選択し、設定ボタンを押す

「画面モード設定」画面が表示されます。

画面上部：

ワンセグ放送の受信画面と字幕表示が重ならずに表示できるモードです。画面上部に受信画面を表示します。（画面の下部に黒い帯のある画面になります。）

画面中央：

画面中央に受信画面を表示します。（画面の上下に黒い帯のある画面になります。）

フルスクリーン：

ワンセグ放送の受信画面を液晶画面のサイズに合わせて拡大し、液晶画面全体に表示します。

- 「画面モード設定」画面表示中に（音量）－ボタンを押すと、「メインメニュー」画面に戻ります。

3 チャンネル ︿ または ﹀ ボタンを押して、画面モード設定（画面上部／画面中央／フルスクリーン）を選択し、設定ボタンを押す

「メインメニュー」画面に戻ります。

4 メニューボタンを押す

受信画面に戻ります。

ちょっとこれを！

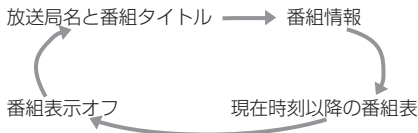
- 番組や放送内容によっては、画面の左右に黒い帯が表示されます。
- 「画面モード設定」画面で何も操作せずに約15秒経過すると、自動的に視聴画面に切り換わります。
- フルスクリーンを選択したときは、液晶画面全体に表示するため、映像の一部をカットして拡大表示します。

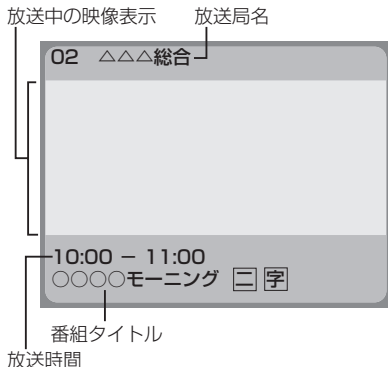
ワンセグ放送を見る

番組情報や番組表を表示させる

液晶画面に、放送局名や番組タイトル、番組情報、番組表（EPG※）を表示できます。

番組を受信中に、番組表示ボタンを押す

押すたびに、次のように切り換わります。

放送局名と番組タイトル

（例：）

☞つづく

番組情報

（例：）

現在時刻以降の番組表

（例：）

ワンセグ放送を見る

※EPG：電子番組表または電子プログラム・ガイドともいいます。番組タイトル、番組の詳細、開始・終了時刻の情報を画面で見ることができます。
EPGの内容は、放送局や番組によって異なります。

ちょっとこれを！

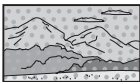
- 番組に関するデータが取得されていない場合は番組表や番組内容を表示できません。
- 放送局や表示させる時間によって、表示される番組表や番組情報は異なります。
- 各情報表示画面で何も操作せずに約10秒経過すると、自動的に視聴画面に切り換わります。

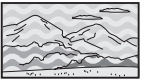
故障？　その前にちょっとこれを！ ☞つづく

修理を依頼される前に、もう一度次の項目をお確かめください。

全般（電源について）

症　状	原　因	処　置
電源が入らない	電源アダプターが抜けている	コンセントに電源アダプターをしっかり差し込む
	充電池が充電できていない	充電池を充電する
本機が正常に作動しない	本機が落雷や過度の静電気など、外部からの強い電気ショックを受けている	本機の電源を切り、電源アダプターを抜いて、約30秒経ってから差し込みなおして、電源を入れる
画面が激しくちらつく／ノイズが出る／映像や音声が出ない	充電池での動作モードで、充電池の残量がなくなっている	DC5V電源端子に電源アダプターを差し込む

映像について

症　状	原　因	処　置
電源を切にしたとき、液晶画面にしばらく残像や横線があらわれる	液晶の特性によるものです	故障ではありません（数分間放置すると消えます）

故障？ その前にちょっとこれを！

音声について

症　状	原　因	処　置
音声が出ない	音量が下がっている	音量を調節する
デジタル機器や高周波機器から雑音が出る	本機がデジタル機器または高周波機器に接近しすぎている	本機をそれらの機器から離して設置する
音声が途切れる	電気雑音の発生しやすいところで使用している	設置場所を変えてみる

テレビについて（ワンセグ放送）

症　状	原　因	処　置
映像や音声が途切れたりする	内蔵のアンテナを本体から引き出していない	内蔵のアンテナを引き出し、受信できるように立ててください
	内蔵のアンテナの向きが最適な方向でない	内蔵のアンテナの位置、高さ、方向などを変えてみてください
画像が乱れる	ワンセグ放送を受信する場合、画像が粗くなったり、映像の動きがなめらかでない場合があります	故障ではありません
画面に斑点が出る	自動車、オートバイ、電車、高圧線、ネオンサイン、電気掃除機、ヘアドライヤーなどから妨害電波を受けている	本機を原因になっているものからできるだけ離してください

テレビについて（ワンセグ放送）

症　状	原　因	処　置
色の付いた模様が出る	他のテレビやラジオ、パソコンファクシミリから出る妨害電波の影響を受けている	妨害を出しているものの電源を切ってみてください
字幕が出ない	字幕が「字幕なし」になっている	字幕を設定する
	字幕放送番組ではない	番組内容をご確認ください
音声を切り換えできない	音声多重放送番組ではない	番組内容をご確認ください

ご注意

ワンセグ放送の受信可能な地域であっても、地形や建物などによって電波がさえぎられる場所や、電波の弱い場所、トンネル・地下・建物の中など電波の届かない場所では、ワンセグ放送が受信できないことがあります。

お願い

ワンセグ放送は全国で放送されていますが、放送局や地域によって受信できない場合もありますので、ご使用になられる地域の放送局へお問い合わせください。

本機の廃棄時の処理について

本機には、リチウムイオン充電池を内蔵しています。リチウムイオン充電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
本機を破棄するときは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。リサイクルのためお買い上げの販売店やお近くの電気店にお持ちください。

お手入れ

■ 警告

安全のために、お手入れの前には必ず以下をおこなってください。

- **電源**スイッチを「切」にしてください。
- 電源アダプターを本機からはずしてください。

■ 本体や液晶画面の汚れ

- 柔らかい布で軽くふき取ってください。
- 汚れがひどいときは、布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジンやシンナーなどは使用しないでください。変色など塗装の劣化の原因になります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

仕　様

本体部	
電源	リチウムイオン電池(充電式)
	AC 100V 50/60Hz (電源アダプター使用、コード長約1.8m)
消費電力	2.3W (満充電時の待機消費電力0.2W)
質量	約150 g
外形寸法	118(幅) ×72(高さ) × 17(奥行)mm (突起物を含まず)
スピーカー	28mm　円形(16Ω) ×1
実用最大出力	0.2W
使用条件	温度:5℃〜35℃
連続使用時間	約3時間(ワンセグ連続視聴でヘッドホン使用、明るさ「節約」、満充電時)

端子部	
DC入力	DC 5V　1.2A
ヘッドホン	適合インピーダンス32Ω (ミニピンジャック)

液晶画面部	
型	3.5V型
画面サイズ	70(幅)×53(高さ)×88(対角)mm
表示方式	透過型TFTカラー液晶パネル
駆動方式	TFT(薄膜トランジスタ)アクティブマトリクス駆動方式
画素数	230,400(横320×縦240×3 (RGB))(有効画素率99.99%以上)
視野角*	左右 60度、上 50度、下 55度
使用光源	内部光(LED)

ワンセグチューナー部	
地上デジタル(ワンセグ放送)	UHF:13〜62ch(データ放送、緊急警報放送の受信には対応していません。)
アンテナ	ホイップアンテナ

付属品	
電源アダプター(コード長約1.8m) . 1	ヘッドホン(インナーイヤー型) 1
スタンド.. 1	ストラップ 1
本書(取扱説明書・保証書付) 1	

＊ 視野角はあくまでも目安です。

● 仕様および外観は改善のため予告なく変更する場合があります。

保証書とアフターサービス ☞つづく

保証書[裏表紙にあります]について

- この商品には保証書がついています。お買い上げの際、販売店が発行します。
- 所定事項の記入をご確認のうえ内容をよくお読みになって、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
  なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので、「無料修理規定」P55をよくお読みください。

修理サービスについて

ご使用中に本機の調子が悪くなったときは、「故障?　その前にちょっとこれを!」P37〜39の一覧表に従って調べてください。なおらないときは、内部機構をさわらずに、お買い上げの販売店にご相談ください。

- 保証期間中の修理は
  保証書の規定に従い、お買い上げの販売店が修理させていただきます。製品に保証書を添えてご持参ください。
- 保証期間経過後の修理は
  修理により機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

ポータブル液晶テレビの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証書とアフターサービス

アフターサービスについてご不明の場合は

お買い上げの販売店か、お近くの「お客さまご相談窓口」 P45〜53 にお問い合わせください。

- 転居される場合は
  ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合には、事前に販売店にご相談ください。
- ご贈答の場合は
  最寄りの三洋販売店か、または当社の「お客さまご相談窓口」にお問い合わせください。

必ずお読みください

本機を使用中、万一不具合により受信されなかった場合、受信されなかったことによる損失の補償、または本機が使えなかったことによる付随的損害の補償については、ご容赦ください。

アフターサービスをお申しつけいただくときは、次のことをお知らせください

① 品番：　LVT-ND35
② 症状：　できるだけ詳しく

長年ご使用の機器の点検を ！

このような症状はありませんか？

- 電源アダプターやプラグが異常に熱い
- コゲくさい臭いがする
- 電源アダプターに深いキズや変形がある
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源を切り、電源アダプターをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

お客さまご相談窓口

つづく

■ **まずはお買い上げの販売店へ…**

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談

<三洋電機株式会社 お客さまセンター>

受付時間：（365 日）9:00 ～ 18:30

総合相談窓口	050-3116-3434

※ 上記番号をご利用できない場合は
大阪(06)-6994-9570におかけください。

※ 郵便またはFAXでご相談される場合
三洋電機株式会社 お客さまセンター
〒570-8677 大阪府守口市京阪本通2-5-5
FAX:大阪(06)-6994-9510

参考

お客さまご相談窓口

家電商品の修理サービスについてのご相談
<三洋電機サービス株式会社>

受付時間：月曜日　～　金曜日　9:00 ～18:30
土曜・日曜・祝日・当社休日　9:00 ～17:30

修理相談窓口			
修理相談窓口	東コールセンター	関東・甲信越地区	050-3116-2222 東京(03)5302-3401
		北海道地区	050-3116-2333
		東北地区	050-3116-2444
	西コールセンター	近畿・北陸・四国地区	050-3116-2555 大阪(06)4250-8400
		中部地区	050-3116-2666
		中国地区	050-3116-2777
		九州地区	050-3116-2888

沖縄地区	098-944-5018

（※）沖縄地区の受付時間：
月曜日～土曜日　9:00 ～12:00、13:00 ～17:30
（日曜、祝日及び当社休日を除く）

☞つづく

持込み修理および部品についてのご相談
<三洋電機サービス株式会社>

受付時間: 月曜日～土曜日　9:00 ～17:30
（日曜、祝日を除く）

家電商品の持込み修理および部品のご相談については、各地区拠点（サービスセンター、サービスステーション）で承っております。最寄の拠点は別記一覧もしくは弊社ホームページでご確認ください。

■ 上記のご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。
また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

< 利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品･サービスに関わるご相談･お問い合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

< 業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理･監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細はホームページ
http://www.sanyo.co.jp をご覧ください。

参考

お客さまご相談窓口

持込み修理および部品についてのご相談　　三洋電機サービス株式会社

北 海 道 地 区

北海道	札幌サービスセンター	(011)831-9201
	〒003-0013　札幌市白石区中央三条4-1-36	
	旭川サービスステーション	(0166)22-2421
	〒070-0073　旭川市曙北三条7-3-3	
	函館サービスステーション	(0138)48-8301
	〒041-0824　函館市西桔梗町589-295	
	釧路サービスステーション	(0154)22-1576
	〒085-0035　釧路市共栄大通3-1-6	
	北見サービスステーション	(0157)23-4871
	〒090-0037　北見市山下町4-7-14	

東 北 地 区

青森県	青森サービスステーション	(017)729-3401
	〒030-0141　青森市上野字山辺29-5	
岩手県	盛岡サービスセンター	(019)623-1600
	〒020-0824　盛岡市東安庭2-12-1	
宮城県	仙台サービスセンター	(022)287-8351
	〒984-0032　仙台市若林区荒井字丑ノ頭43-1	
秋田県	秋田サービスステーション	(018)862-6551
	〒011-0901　秋田市寺内イサノ93-1	
山形県	山形サービスステーション	(023)641-1769
	〒990-2331　山形市飯田西4-5-35	
福島県	郡山サービスステーション	(024)945-6793
	〒963-0107　郡山市安積3-120	

つづく

関東・甲信越地区

茨城県	水戸サービスステーション	(029)251-4125
	〒311-4152　水戸市河和田3-2386-1	
	つくばサービスステーション	(0298)64-4751
	〒300-3261　つくば市花畑2-15-3	
栃木県	宇都宮サービスステーション	(028)614-3883
	〒321-0111　宇都宮市川田町字免ノ内765-5	
群馬県	伊勢崎サービスステーション	(0270)40-7611
	〒372-0003　伊勢崎市華蔵寺町87-1	
埼玉県	さいたまサービスセンター	(048)778-3095
	〒362-0025　上尾市上尾下780-1	
	坂戸サービスステーション	(049)284-8900
	〒350-0214　坂戸市千代田5-3-17	
千葉県	千葉サービスセンター	(043)208-3800
	〒260-0842　千葉市中央区南町3-7-15	
	鎌ヶ谷サービスステーション	(047)441-0111
	〒273-0105　鎌ケ谷市鎌ケ谷7-6-59	
東京都	武蔵野サービスセンター	(042)364-7721
	〒183-0033　府中市分梅町5-9-1	
	城東サービスステーション	(03)5697-8160
	〒120-0005　足立区綾瀬7-22-15 綾瀬7丁目ビル	
	城北サービスステーション	(03)5914-3413
	〒174-0051　板橋区小豆沢(アズサワ)1-23-10	
	城西サービスステーション	(03)5347-0761
	〒167-0032　杉並区天沼3-12-12 テック杉並	
	相模原サービスステーション	(042)788-2760
	〒194-0012　町田市金森851-3	
神奈川県	横浜サービスセンター	(045)827-2831
	〒244-0806　横浜市戸塚区上品濃9-14	

お客さまご相談窓口

新潟県	新潟サービスセンター	(025)285-2431
	〒950-0942　新潟市中央区小張木2-16-43	
山梨県	甲府サービスステーション	(055)226-2561
	〒400-0035　甲府市飯田4-8-23	

中 部・北 陸 地 区

富山県	富山サービスステーション	(076)422-7020
	〒939-8211　富山市二口町1-13-8	
石川県	金沢サービスセンター	(076)292-2060
	〒921-8005　金沢市間明町2-100	
福井県	福井サービスステーション	(0776)53-7134
	〒910-0834　福井市丸山1-1002	
長野県	松本サービスステーション	(0263)40-3411
	〒390-0852　松本市島立1064-1	
岐阜県	岐阜サービスステーション	(058)246-3417
	〒501-6006　岐阜県羽島郡岐南町伏屋1-35	
静岡県	静岡サービスセンター	(054)236-0691
	〒422-8034　静岡市駿河区高松2-26-10	
	沼津サービスステーション	(055)935-0501
	〒410-0822　沼津市下香貫七面1152-2	
	浜松サービスステーション	(053)461-8685
	〒430-0812　浜松市南区本郷町123	
愛知県	名古屋サービスセンター	(052)485-3620
	〒453-0816　名古屋市中村区京田町2-1	
三重県	津サービスステーション	(059)236-5195
	〒514-0111　津市一身田平野285-2	

つづく

近 畿 地 区

滋賀県	滋賀サービスステーション	(077)514-2221
	〒524-0021　守山市吉身4-1-24 南井産業第3ビルB棟	
京都府	京都サービスセンター	(075)645-1434
	〒612-8427　京都市伏見区竹田真幡木町26-1	
大阪府	大阪サービスセンター	(06)6992-6235
	〒570-0086　守口市竹町4-13	
	大阪南サービスステーション	(06)6761-4600
	〒543-0001　大阪市天王寺区上本町5-1-14 三洋ビル2F	
	阪和サービスステーション	(072)221-8571
	〒590-0026　堺市堺区向陵西町2-1-24	
兵庫県	神戸サービスセンター	(078)641-1251
	〒653-0038　神戸市長田区若松町2-1-9 ピアザビル3F	
	阪神サービスステーション	(06)6432-3401
	〒661-0026　尼崎市水堂町4-17-6	
	姫路サービスステーション	(0792)82-7892
	〒670-0943　姫路市市之郷町1-9	
	淡路サービスステーション	(0799)42-6015
	〒656-0478　南あわじ市市福永536-1	
奈良県	奈良サービスステーション	(0744)22-7888
	〒634-0817　橿原市寺田町113-1	
和歌山県	和歌山サービスステーション	(073)473-7112
	〒640-8301　和歌山市岩橋1636-1	

お客さまご相談窓口

中　国　地　区

鳥取県	鳥取サービスステーション	(0857)24-2930
	〒680-0843　鳥取市南吉方3-107	
島根県	松江サービスステーション	(0852)23-1183
	〒690-0044　松江市浜乃木2-15-3	
岡山県	岡山サービスセンター	(086)245-1634
	〒700-0973　岡山市下中野703-101	
広島県	広島サービスセンター	(082)293-6511
	〒733-0012　広島市西区中広町2-1-2	
	福山サービスステーション	(084)954-4101
	〒721-0952　福山市曙町4-22-10	
山口県	山口サービスステーション	(083)973-3391
	〒754-0024　山口市小郡若草町2-6	

四　国　地　区

徳島県	徳島サービスステーション	(088)699-4131
	〒771-0219　徳島県板野郡松茂町笹木野字八北開拓189-1	
香川県	高松サービスセンター	(087)843-1840
	〒761-0101　高松市春日町字片田1657-1	
愛媛県	松山サービスステーション	(089)979-3486
	〒799-2655　松山市馬木町274	
高知県	高知サービスステーション	(088)831-2570
	〒780-8007　高知市仲田町6-12	

九 州 地 区

福岡県　福岡サービスセンター　(092)928-3414
〒818-0061　筑紫野市紫6-1-1
北九州サービスステーション　(093)521-5286
〒802-0004　北九州市小倉北区鍛冶町2-4-7

長崎県　長崎サービスステーション　(095)813-3545
〒851-0101　長崎市古賀町1006-5

熊本県　熊本サービスセンター　(096)388-3434
〒861-8045　熊本市小山3-2-11 熊本トラックターミナル内

大分県　大分サービスステーション　(097)543-3454
〒870-0829　大分市椎迫5-6組

宮崎県　宮崎サービスステーション　(0985)29-3441
〒880-0022　宮崎市大橋3-224

鹿児島県　鹿児島サービスステーション　(099)251-4615
〒890-0068　鹿児島市東郡元町11-10

沖 縄 地 区

沖縄県　沖縄三洋販売株式会社 サービス部 (098)944-5018
〒903-0103　沖縄県中頭郡西原町小那覇1303

(010407J)

☆ 住所･電話番号は、ご通知なしに変更することがありますので、ご了承ください。

参考

無料修理規定

お買い上げの日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買い上げの販売店が無料修理いたしますので、商品と本書をご持参ご提示ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
   - イ. 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
   - ロ. お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
   - ハ. 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
   - ニ. 業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
   - ホ. 本書の提示がない場合。
   - ヘ. 本書にお買い上げ年月日、お客さま名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
   - ト. 消耗品の交換・仕様変更など。
2. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料や出張修理をおこなった場合の出張料はお客さまの負担となります。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本書に記入の販売店に修理をご依頼になれない場合には、「お客さまご相談窓口」をご覧のうえ、もよりの窓口にお問い合わせください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。 Effective only in Japan
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店または「お客さまご相談窓口」にお問い合わせください。

- 保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間について詳しくは「保証書とアフターサービス」P43、44 をご覧ください。